

報告事項 1

令和5年度事業報告に関する件

令和5年度事業報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人 東京都介護福祉士会

設立年月日

平成26年1月15日（任意団体設立：平成6年10月15日）

会員の状況（令和6年3月31日現在）

種類	当期末	前期末比増減
正会員	1,095名	-34名
賛助会員	11名	+3名

主たる事務所の状況

事務所：東京都江東区猿江1丁目3番7号 パーク・ノヴァ猿江恩賜公園102

職員に関する事項

職員数	前年末比増減
2名	+1名

「公益社団法人東京都介護福祉士会定款」第4条に定める次の事業

- (1) 介護福祉士の知識及び技術向上のための研修及び育成事業
- (2) 介護の実態及び技術等の介護福祉に関する調査研究に関する事業
- (3) 介護人材養成研修及び現任研修事業
- (4) 介護従事者等に対する介護相談及び情報提供等の介護福祉の普及啓発事業
- (5) 介護福祉を通じて、東京都民の社会福祉の増進や権利擁護に資する事業
- (6) 公益社団法人日本介護福祉士会との連絡調整及びその事業への協力に関する事業
- (7) 福祉サービス第三者評価事業
- (8) その他公益目的を達成するために必要な事業

を行うため、以下の事業を実施した。

- (1) 介護福祉士の知識及び技術向上のための研修及び育成事業

(ア) 介護福祉士基本研修（6時間×4日間、計24時間を年1回）

公益社団法人日本介護福祉士会が介護福祉士の生涯研修体系の中に位置付けている基本研修を、「介護過程の展開」を中心とした内容で、介護福祉士資格取得後2年未満の初任者を対象として実施した。

日時	内容等	会場	参加者数
5月21日 (日)	(講義)・生涯研修制度における基本研修の位置づけ ・介護過程を展開する前提として ①求められる介護福祉士像 ②生活支援としての介護の視点 ③自立支援の考え方 ④介護福祉士に求められる知識と技術	道灌山学園保育 福祉専門学校	16名*
6月4日 (日)	(講義)・介護過程の基礎的理解 ①介護過程の意義と目的 ②介護過程の具体的な展開 ③介護過程とチームアプローチ	道灌山学園保育 福祉専門学校	
6月11日 (日)	(演習)・介護過程の展開の実際 事例1「障害者支援施設で生活するAさんの事例」(4H) 事例3「自宅で生活するEさんの事例」(2H)	道灌山学園保育 福祉専門学校	
7月2日 (日)	(演習)・介護過程の展開の実際 事例3「自宅で生活するEさんの事例」(2H) 事例2「介護老人保健施設で生活するCさんの事例」(4H) ・研修のまとめ	北とぴあ	

* 16名のうち1名は前年度の補講

(イ)ファーストステップ研修 計232時間(通学116時間15日間、課題学習116時間、年1回)

公益社団法人日本介護福祉士会として取り組むべき研修の位置付けで行うものであり、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係を任用することが期待できるレベルの、視点や技術を有する職員を養成することを目的として実施した。(1時間を45分換算とする)

日時	内容等	会場	参加者数
5月14日(日)	利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開	道灌山保育福祉専門学校	9名*
6月7日(水)	介護職の倫理の実践的理解と展開	北とぴあ	
6月25日(日)	コミュニケーション技術の応用的な展開①	北とぴあ	
7月16日(日)	コミュニケーション技術の応用的な展開②	北とぴあ	
8月5日(土)	ケア現場での気づきと助言①	北とぴあ	
8月27日(日)	ケア現場での気づきと助言②	北とぴあ	
9月9日(土)	家族や地域の支援力の活用と強化	北とぴあ	
10月13日(金)	職種間連携の実践的展開	北とぴあ	
11月2日(木)	観察・記録の的確性とチームケアへの展開	北とぴあ	
11月9日(木)	チームのまとめ役としてのリーダーシップ	北とぴあ	
11月26日(日)	セーフティマネジメント	北とぴあ	
12月16日(土)	問題解決のための思考法	東京YMCA医療福祉専	
1月20日(土)	介護職の健康・ストレスの管理	北とぴあ	
2月4日(日)	自職場の分析	北とぴあ	
3月14日(木)	総合評価	北とぴあ	

* 9名のうち4名は前年度の補講

(ウ)認定介護福祉士養成研修

介護福祉士には、利用者ニーズの多様化や高度化に対応する質の高い介護実践、介護職の指導・教育、医療職等との連携強化など、幅広い役割が求められてきている。また、利用者の増加に伴い、介護職としての能力や知識に幅のあるメンバーをチームリーダーとしてとりまとめ、サービスの質の向

上のために人材育成に取り組むことが重要である。さらに、地域包括ケアの推進には、利用者に寄り添う専門職として、より広い視野をもった介護福祉士が必要になり、資質向上の責務が課せられていることから、今後はさらに介護福祉士のキャリアパスが重要になってくると考えられる。介護福祉士を取得後も継続的な教育機会を提供し、資質の向上、社会的な要請に応えていくことを目的とした

認定介護福祉士養成研修を令和6年度から全科目実施するために、I類13科目の認定認証申請を行った。

(エ)実務者研修教員講習会

3年以上の実務経験を有する者が介護福祉士国家試験を受験するために受講が必須となる実務者研修(450時間)の円滑な実施に資するため、その教員養成を目的として本講習会を計画したが、受講申込者数が少なく、結果として実施しなかった。

(オ)介護福祉士実習指導者講習会

厚生労働省が定める養成カリキュラムの中の実習は実習指導者資格が必須となっているため、介護福祉士養成カリキュラムの「介護実習」を指導する社会福祉施設等の実習指導者を対象に、必要な専門的知識及び教育方法の習得、資格要件を付与すること等を目的として本研修を実施した。

日時	内容等	会場	参加者数
6月25日(日) 7月1日(土) 7月19日(水) 8月6日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の基本(2H) ・実習指導の理論と実際(4.5H) ・介護過程の理論と指導方法(6H) ・スーパービジョンの意義と活用及び実習生の理解(7H) ・実習指導の方法と展開(3H) ・実習指導における課題への対応(1.5H) ・実習指導者に対する期待(1H) 	初日・最終日 当会事務局 2日目・3日目 北とぴあ801会議室	9名
1月14日(日) 1月30日(火) 2月14日(水) 2月25日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の基本(2H) ・実習指導の理論と実際(4.5H) ・介護過程の理論と指導方法(6H) ・スーパービジョンの意義と活用及び実習生の理解(7H) ・実習指導の方法と展開(3H) ・実習指導における課題への対応(1.5H) ・実習指導者に対する期待(1H) 	初日 東京YMCA医療福祉専門学校 2日目 北とぴあ804会議室 3日目 北とぴあ803会議室 最終日 国際文献社パブリッシングセンター8F	21名 (内補講2名)

(オ)サービス提供責任者研修

介護保険の訪問介護サービスにおけるサービス提供責任者の役割は非常に重要である。在宅での介護の需要が増える中、適切に役割を果たせるサービス提供責任者を養成する。

実施せず

(カ)多職種連携研修会

介護福祉士と他職種との連携は重要な課題である。医療職やリハビリ職等他の職種の役割を理解しながら、地域ケア会議やサービス担当者会議等において適切に情報の発信や発言ができる人材の育成を目的として本研修を実施した。

日時	内容等	会場	参加者数
10月11日(水)	こんなときどうする？～医療的行為について～	道灌山学園保育福祉専門学校	7名
11月16日(木)	もっと知りたい！～高齢者に起こる異常とその対応～	道灌山学園保育福祉専門学校	7名
1月21日(日)	医療的ケア児の介護と多職種連携 子どもと向き合う介護の現場を知っていますか？	東京都介護福祉士会事務所	9名
		合計	23名

(2) 介護の実態及び技術等の介護福祉に関する調査研究に関する事業

(ア)調査・研究事業

在宅で高齢者や障害者を介護する家族等が具体的な介護の方法について学んだり、相談する場が少ない状況があることを受けて、「在宅介護者に対する介護技術講習会・介護相談会」の開催を計画し、「令和6年度 キリン・地域のちから応援事業」に助成金を申請した(令和5年10月申請)。

結果として助成金が採択されなかったため、上記申請事業の令和6年度の実施は見送りとなった。

(3) 介護人材養成研修及び現任研修事業

(ア)一般研修(1回3～6時間(Zoomは1.5時間)、18日間、年16回)

介護職のスキルアップを目的として、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等の施設サービスや訪問介護、デイサービス等の在宅サービスに従事する者を対象に、介護職としての職業倫理、認知症ケア、介護技術、レクリエーション、コミュニケーション、障害者支援、最新の介護保険法や関連法、高齢者や障害者の医療知識、業務に必要な記録などの研修会を実施した。

日時	内容等	会場等	参加者数
5月20日(土)～ 6月16日(金)	アクティビティ・ミュージックをご存知ですか？	YouTube 配信	16名
5月27日(土)	ICT ってどうやって使うの？～聞いて、見て、触ってみよう～	フェニックス杉並	14名
6月6日(火)	これって虐待なの？現場の実務を振り返る虐待防止研修 1回目	東京都介護福祉士会事務所	5名
6月28日(水)	これって虐待なの？現場の実務を振り返る虐待防止研修 2回目	東京都介護福祉士会事務所	3名
7月7日(火)～ 8月6日(水)	身体拘束と介護事故リスク	YouTube 配信	11名
7月16日(日)	環境づくりから考える認知症ケア	東京都介護福祉士会事務所	8名
9月3日(日) 午前	アサーティブ・コミュニケーション ～自分も相手も大切に～	東京都介護福祉士会事務所	17名
9月3日(日) 午後	こころとからだが楽になる ストレスマネジメント講座	東京都介護福祉士会事務所	13名
9月4日(月)	介助が驚くほど楽になる！体を正しく使った移動・移乗技術	道灌山学園保育福祉専門学校	9名
10月7日(土)	グリーフケアって、何だろう？	Zoom	5名
11月19日(日)	障害福祉基礎研修～障害福祉サービスについてどのくらい知っていますか？	東京都介護福祉士会事務所	9名
		合計	110名

(イ)外国人材と協働するための研修

外国人介護職員が働く事業所が増えている昨今、文化や習慣の違い、適切なコミュニケーションの方法について学び外国人介護人材とより良く協働していくための方法を学ぶため本研修を実施した。

日時	内容等	会場	参加者数
11月27日(日)	介護現場での「やさしい日本語」～日本人職員と外国人職員のより良いコミュニケーションとは～	オンライン	24名

(ウ)全国一斉模擬試験

介護の専門職を育成することを目的とし、介護福祉士国家試験受験のための養成講座として、受験予定者を対象に受験対策講座及び模擬試験を実施した。

日時	内容等	会場	参加者数
11月19日(日)	令和5年度介護福祉士国家試験 全国一斉模擬試験(筆記)	東京YMCA医療福祉専門学校	9名

(4) 介護従事者等に対する介護相談及び情報提供等の介護福祉の普及啓発事業

(ア)ニュース発行(年4回、うち紙面版年2回・Web版年2回)

会の活動である研修、イベント、地域ブロック活動の周知と活動報告、政策動向に関する情報提供等、会員に発信し、会員の自己研鑽やスキルアップを図った。また、会員の寄稿や施設・事業所の職場紹介などを通じ、会員相互の交流や介護従事者の入会の促進を行った。

さらに、研修会で会員以外の受講者にニュースを配布、介護のイベントなどで一般都民に配布し、広く介護の啓発活動に貢献した。

No.147 令和5年5月1日(WE B版)

No.148 令和5年8月15日

No.149 未発行(WE B版)

No.150 令和6年2月15日

(イ)講師派遣

他団体からの依頼に応じて、職場内研修や家族介護者への介護指導など介護福祉に関する研修に対し、会員を講師として派遣した。同時に、現任職員を対象とした講師養成研修を実施し、会員のスキルアップと知識や技術を伝えられる人材の育成を図った。

日時	担当	派遣先	内容等	研修方法
8月22日(火)～ 8月23日(水) 10月16日(月)～ 10月17日(火)	理事	ナスバ 独立行政法人自動車事故対策機構	中途重度身体障害者支援研修	オンライン
8月中旬～下旬	理事	平塚市	外国人職員受け入れ研修	動画配信
9月1日(金)	理事 正会員	足立区社協	重度障害者移乗・移動研修	対面

10月28日(土)	理事	一般社団法人 職業教育研究開発推進機構	外国人介護福祉士学習システム研修	オンライン
11月27日(月)	理事	社会福祉法人敬愛会浦和みやびの郷	介護技術研修	対面
1月12日(金)	理事	国分寺市福祉部 高齢福祉課	国分寺市訪問介護サービス提供責任者連絡会訪問介護事業所BCP研修	対面
1月25日(木)～ 2024年12月31日(火)	正会員	台東区社会福祉事業団	リスクマネジメント研修	動画配信
1月27日(土)	理事	宇都宮大学国際学部「多文化共生社会と介護」研究会	研究会パネリスト	対面および オンライン

また、地域ブロック（地域介護福祉士の会・地区ブロック）へ直接の講師依頼があり、それぞれ依頼を受けた地域ブロックから講師を派遣した。

日時	担当	内容等
5月28日(日)	町田市介護福祉士会	町田市介護人材開発センター主催 介護講習会
9月24日(日)	町田市介護福祉士会	町田市介護人材開発センター主催 介護講習会
9月25日(月)	西東京ブロック	日本福祉教育専門学校 養成校授業 リスクマネジメント
10月2日(月)	西東京ブロック	日本福祉教育専門学校 養成校授業 リスクマネジメント
11月26日(日)	町田市介護福祉士会	町田市介護人材開発センター主催 介護講習会
12月2日(土)	町田市介護福祉士会	町田市介護人材開発センター主催 介護福祉士国家試験受験対策講座（筆記編）

(ウ)国際協力活動

国際事業部は、日本で就労する外国人介護職の支援、留学生（介護福祉士養成校）に対する支援、その他介護福祉士の国際協力に関する事項等について検討、支援を行うものである。その為に、研修・交流会・国際協力セミナー等を実施した。

日時	内容等	会場	参加者数
5月18日(木)	「日本の介護」とは？～外国人介護職員の声をもとに考えてみよう～	オンライン	24名
7月15日(土)	介護の仕事をしている・学習をしている外国人のみなさんとの交流会・学習会	東京YMCA 医療福祉専門学校	24名
9月25日(月)	「日本の介護」とは？part2～日本の外から見た「日式介護」を語る～	オンライン	16名
1月10日(水)	どうなる？外国人介護職員の就労の仕組み	オンライン	14名
2月28日(水)	介護福祉士養成校卒業生（留学生・日本人学生）OGMのつどい	日本福祉教育 専門学校	65名
3月4日(月)	外国人介護職員の帰国後のキャリアは？～帰国したベトナム人介護職員（技能実習生）から話を聞く～	オンライン	15名

(5) 介護福祉を通じて、東京都民の社会福祉の増進や権利擁護に資する事業

(ア) 介護の日啓発活動等

広く都民に「福祉の仕事の魅力、やりがい」をアピールすることにより、福祉・介護人材の増加、福祉・介護従事者の社会的評価の向上を図るために、11月11日の介護の日にちなんだ活動として、地域の方を対象とした介護相談会を実施した。

日時	内容等	会場	参加者数
11月6日(月)～ 11月11日(土)	地域住民に向けた介護相談会開催	東京都介護福祉士会	11名

また、介護についての意見などを発信していくため、公的機関からの派遣依頼を受け各種委員会に委員を派遣した。

派遣依頼元	委員会名
東京都福祉局	高齢者保健福祉施策推進委員会委員
東京都福祉保健財団	外国人介護従事者受入れ環境整備検討委員会
東京都社会福祉協議会	東京都災害福祉広域支援ネットワーク推進委員会
東京都社会福祉協議会	東京都社会福祉協議会アクティブ福祉 in 東京 審査委員
東京都社会福祉協議会	東京都福祉人材対策推進機構
東京都社会福祉協議会	介護福祉士等修学資金運営委員会
東京都医師会	地域包括ケア委員会
東京都医師会	多職種連携委員会

さらに、各種の外部イベントに協力した。

日時	派遣先	内容等
9月30日(土)	一般社団法人 WheelLog	車いす街歩きイベント in 町田
11月8日(水)	町田市介護人材開発センター	アクティブ福祉 in 町田

(イ) 地域ブロック活動

介護福祉士として、専門的スキルを研鑽し、専門職相互の連携を図り、地域福祉の増進と後継者育成に努めることを目的に、各区市町村又は地区において会員のみならず関係機関や介護に興味をもつ方たちの交流を深め、職域を超えた支え合いや地域特性を生かした活動を行った。

日時	ブロック名	内容等	会場	参加者数
4月21日(金)	西東京地区ブロック会	コロナ禍における地域活動や感染予防に関する情報共有	Zoom	4名
4月21日(金)	町田市介護福祉士会	町田市介護人材開発センターの運営委員選出・市民向け講習会の確認	町田市民フォーラム 第2学習室	9名
5月19日(金)	西東京地区ブロック会	コロナ禍における地域活動や感染予防に関する情報共有	Zoom	5名
5月19日(金)	町田市介護福祉士会	町田市介護人材開発センターネットワークサービス委員会の報告・市民向け講習会の役割分担	町田市民フォーラム 第2学習室	9名

6月16日(金)	西東京地区ブロック会	コロナ過における地域活動や感染予防に関する情報共有	Zoom	4名
6月16日(金)	町田市介護福祉士会	アクティブ福祉 IN 町田の参加・勉強会の検討	町田市民フォーラム 第2学習室	4名
7月21日(金)	西東京地区ブロック会	コロナ過における地域活動や感染予防に関する情報共有	秋津地域研修交流センター & Zoom	6名
7月21日(金)	町田市介護福祉士会	アクティブ福祉 IN 町田・勉強会の検討(介護タクシーの現状・事例研究発表の動画視聴)	町田市民フォーラム 第2学習室	11名
7月22日(土)	西東京地区ブロック会	障がい者外出支援 コンサートリハーサル付添い	対象者ご自宅～池袋スタジオ	1名
8月18日(金)	西東京地区ブロック会	情報交換と養成校とのコラボ企画の検討	秋津地域研修交流センター & Zoom	5名
8月18日(金)	町田市介護福祉士会	アクティブ福祉 IN 町田について・勉強会の検討(介護タクシー)	町田市民フォーラム 第2学習室	5名
8月27日(日)	西東京地区ブロック会	夕涼み会(手伝い、介護福祉士の魅力をチラシ配布)	東村山市 秋水園ふれあいセンター	2名
9月15日(金)	西東京地区ブロック会	情報交換と養成校とのコラボ企画の検討	秋津地域研修交流センター & Zoom	4名
9月15日(金)	町田市介護福祉士会	アクティブ福祉 IN 町田について・勉強会の検討(介護タクシー)	町田市民フォーラム 第2学習室	9名
10月20日(金)	西東京地区ブロック会	養成校授業の活動報告 認知症寸劇、学園祭の企画検討	秋津地域研修交流センター & Zoom	2名
10月20日(金)	町田市介護福祉士会	学習会「テーマ：知っておきたい介護タクシー 一般タクシー・介護タクシー・民間救急」	町田市民フォーラム 4F	25名
10月27日(金)	杉並区介護福祉士会	杉並区介護福祉士会の目標2024年の杉並フェスタへの参加、開催頻度、どのような会を目指すのか、	シャローム上井草さくら	5名
11月4日(土)	西東京地区ブロック会	養成校学園祭での活動報告 認サボ講座内での認知症寸劇	日本福祉教育専門学校	3名
11月17日(金)	西東京地区ブロック会	養成校学園祭の活動報告 認知症寸劇のシナリオ検討	秋津地域研修交流センター & Zoom	4名
11月17日(金)	町田市介護福祉士会	市民向け講習会の役割分担	町田市民フォーラム 第2学習室	6名
11月19日(日)	西東京地区ブロック会	みんなのコンサート(寸劇：認知症対応の良い例悪い例)	東村山市 秋津公民館	3名
12月15日(金)	西東京地区ブロック会	みんコンでの寸劇報告 市民フェスタポスター作製	秋津地域研修交流センター & Zoom	4名

12月15日(金)	町田市介護福祉士会	理事会報告・情報交換・親睦会	町田市民フォーラム第2学習室	8名
12月19日(火)	杉並区介護福祉士会	自己紹介、前回の振り返り、杉並フェスタ進捗、研究について	シャローム上井草さくら	5名
1月19日(金)	西東京地区ブロック会	市民フェスタポスター作製 その他、情報交換等	秋津地域研修交流センター & Zoom	3名
1月19日(金)	町田市介護福祉士会	定例会報告・次年度事業計画	町田市民フォーラム第2学習室	3名
2月3日(土)	西東京地区ブロック会	西東京NPO市民フェスティバル パネル展ポスターで活動紹介	フレスポひばりが丘	1名
2月16日(金)	町田市介護福祉士会	定例会報告・次年度事業計画	町田市民フォーラム第2学習室	3名
2月20日(金)	杉並区介護福祉士会	自己紹介、前回までの検討過程の共有、自分の関心のあるテーマ研究を調べて読んでみよう、フリーディスカッション、その他	シャローム上井草さくら	8名
3月15日(金)	西東京地区ブロック会	西東京地区ブロック会の活動紹介(～3月31日(金)まで)	Zoom	2名
3月15日(金)	町田市介護福祉士会	まちけあと合同の勉強会について・広報・チラシ作りについて	町田市民フォーラム第2学習室	3名

(ウ) 障害福祉部

障害分野に従事する介護福祉士が、相互の連携を図り、障害児者の福祉の増進や権利擁護に資する取り組みを推進することを目的に、研修・交流会等の活動を実施した。

日時	内容等	会場	参加者数
7月1日(土)	各障害の方々の支援 当事者の方から学ぶ(精神障害) 制度と生活・コミュニケーション方法	リカバリーカレッジ	9名
10月28日(土)	各障害の方々の支援 当事者の方から学ぶ(知的障害) 制度と生活・コミュニケーション方法	滝乃川学園	20名
12月16日(土)	各障害の方々の支援 当事者の方から学ぶ(聴覚障害) 制度と生活・コミュニケーション方法	日本福祉教育専門学校	5名
2月21日(水)・22日(土)	各障害の方々の支援 当事者の方から学ぶ(重度障害) 制度と生活・コミュニケーション方法	日本福祉教育専門学校	8名

(エ) 青年部の活動

次の時代を担う若手会員が集い、若者ならではの新しい取り組みや、勉強会、介護福祉士と多様な主体との連携活動などを通じて、介護福祉士の未来を模索する活動を行った。また、養成校や学生などとの連携活動を通じて、次の時代を担う未来の介護福祉士たちが業界への未来を感じられる為の活動を実施した。

関東近県の介護福祉士会の青年部会員との情報交換会「これからの未来のために、次世代を育てよう」に、担当者が参加した。

令和5年4月24日 オンラインにて参加

令和5年6月26日 オンラインにて参加

令和5年9月25日 不参加

令和5年11月10日 令和5年度日本介護福祉士会全国大会

茨城県介護福祉士会青年部主催前夜祭に参加

令和6年2月19日 オンラインにて参加

(オ)介護認定審査会委員の派遣

東京都の区市町村からの依頼により、医療、保健と並び、福祉に関する学識経験を有する者として会員を介護認定審査会の審査委員に派遣した。一次判定結果をもとに、認定調査員の調査結果と医師の意見書に記載された内容に基づき認定を行い、介護福祉士としての専門知識と実務経験に基づいて意見を述べた。

推薦者数 24名

(カ)障害支援区分判定審査会委員の派遣

東京都の区市町村からの依頼により、医療、保健と並び、福祉に関する学識経験を有する者として会員を障害支援区分判定審査会の審査委員として派遣した。介護福祉士としての専門知識に基づいて、介護給付に係る障害支援区分に関する審査及び判定、市町村の支給要否決定にあたり意見を述べた。

推薦者数 3名

(6) 公益社団法人日本介護福祉士会との連絡調整及びその事業への協力に関する事業

(ア)介護福祉士全国一斉模擬試験の作問及び編集

公益社団法人日本介護福祉士会からの受託により、介護福祉士国家試験受験予定者を対象とした模擬試験の作問及び編集を、過去の国家試験の出題傾向や介護福祉に関する制度政策や実践研究等の動向を踏まえながら行った。また、各都道府県介護福祉士会等の全実施団体の採点業務や、日本介護福祉士会による模擬試験解説動画の作成に当たっての講師派遣等の協力を行った。

(イ)介護職種の技能実習指導員講習

公益社団法人日本介護福祉士会からの受託により、施設等において介護職種の技能実習に携わる技能実習指導員を養成するための講習を実施した。

日時	内容等	会場	参加者数
10月15日(日)	1 技能実習指導員の役割 2 移転すべき技能の理論と指導方法 3 技能実習指導の方法と展開 4 技能実習指導における課題への対応	道灌山学園保育福祉専門学校	27名

(ウ) パートナー協定

正会員からの年会費収受等の業務を委託する等、公益社団法人日本介護福祉士会との相互の連携・協力のために、同会とのパートナー協定を締結した。

(7) 福祉サービス第三者評価

(ア) 第三者評価事業

東京都福祉サービス評価推進機構の認証をうけて都内の事業所に対して第三者評価事業を実施し、介護サービスの質の向上等に資する取り組みを行った。なお、今年度は評価者養成研修に会員2名を推薦し、新規の評価者を養成した。主たる所属評価者7名（令和6年3月31日現在）。

日時	施設名
令和5年8月25日～令和6年1月11日	世田谷更生館
令和5年9月27日～令和5年12月20日	ZIPPY KIDS ANNEX 荒川
令和5年10月19日～令和6年2月7日	友愛園
令和5年12月19日～令和6年3月9日	友愛ホーム

(8) その他公益目的を達成するために必要な事業

(ア) 災害対策事業

本会は、東京都災害福祉広域支援ネットワーク（東京都社会福祉協議会）事務局と連携し、東京都の大規模災害時において、社会福祉施設、福祉避難所、さらには一般避難所へ福祉専門職を派遣する、東京都災害派遣福祉チーム（東京 DWAT）の所属団体となっている。東京 DWAT 登録研修会が令和5年10月と令和6年1月にあり、会員への参加を周知した。令和5年2月の時点で登録数は14名である。また、令和6年能登半島地震における災害派遣について、石川県における1.5次避難所での支援活動の派遣要請があった。

令和5年度附属明細書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人 東京都介護福祉士会

令和5年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。